



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754

伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶



市議団ホームページ <https://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp

第461号

2020年6月29日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

「小中一貫校」問題、コロナ禍でも丁寧な説明を

6月27日、阿蘇中学校において、八千代市教育委員会による阿蘇・米本の「小中一貫校」に関する説明会が行われました。

コロナ感染の心配があることから、今まで通り米本南小、阿蘇小、阿蘇中の3会場で行うよう求めましたが、教育委員会はこの提案を拒否し、一ヶ所のみでした。米本団地の人は「バスや車を出してほしい」と要望。しかし「考えていない」と一蹴。丁寧な説明を行うのであれば、だれもが参加しやすい場所に対応すべきです。

説明会は1時間15分程度のため、質疑の時間が短く多くの質問者の発言が切り捨てられました。

地元住民の疑問は解明されないまま

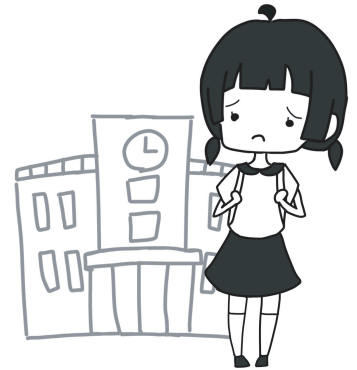
今回の説明会で最も明らかにされなければならないことは2点です。

- 1、「施設分離型」の一貫校が良い教育環境と説明してきたのに、「一体型」に変えた理由を明らかにすること。
- 2、PTA4校連絡協議会が提出した「請願書」が4校の保護者の総意でないにもかかわらず、教育委員会が「総意」と言い張る根拠を明確にすること。

さらに、米本団地2校の小学校をなくしてもいいと判断をした理由や阿蘇小の増改築をしない理由も明らかになりませんでした。

また、現阿蘇中学校に、コロナ禍に対応して4校の子どもたちの過密化を防ぐスペースは確保できるのか。元気な子どもたちが生活動線を考えて行動できるのか。などなど疑問は深まるばかりです。

「私はPTA会員だが請願書のことは知らされていない」との発言者に対しては、教育委員会もPTA役員も聞き流し、回答をしなかったのです。



米本団地に小学校を残し、阿蘇小学校の増改築を

先日、小学校の帰宅途中の7人ほどの6年生に少人数クラスはどうですかと尋ねたら「コロナのリスクが少なくていい。少人数だから勉強ができる。学校は楽しい。」と話してくれました。

少人数教育が出来る阿蘇・米本の小学校を、「小中一貫校」の名のもと統廃合する計画はコロナ禍の時代に逆行しています。

文科省も「三密」を避けるために1～2メートルの間隔をあけるよう通知しています。日本教育学会は、一クラス20人以下の教育環境を求めています。そのために必要な教職員は10万人。そのための予算は1兆円でできるとしています。

教育委員会は、子どもの将来を考えるなら小中一貫校計画をストップし、米本団地に小学校を残し、阿蘇小学校の増改築に転換すべきです。